



1月特別号  
学校だより  
(創立149年)

# はたまる



～規律正しく 心をこめて、カいっぱい学ぶ児童を、全職員で育てます～

令和5年1月13日

## できているかな？

新しい年がスタートしました。たっぷりあった冬休み。とっても楽しく、充実していたことが生活表から分かりました。保護者の皆様のコメント、ありがとうございました。また、昨年はこのコロナ禍にありながら、「朝、少し調子が悪くても、遅れてでも子供達を学校に送り出してくれる」保護者の方がとても増え、これは学校にとっては大変、大変うれしい事でもありました。今年もどうぞよろしくをお願いします。

学年最後の3ヶ月となりました。今が一番その学年で成長している時です。もう一度、基本に立ち返り、当たり前だけど、**とっても大切な事を確認**しましょう。

下記の事項について、お子さんと一緒に確認、そして保護者の方の確実な見届けをお願いします。

### 大事な習慣・成長のポイント5つ！

#### 《①ゲームやスマホは時間を決める》

ゲームや動画視聴は一度購入するとずっと「無料」(通信料はかかりますが)です。この無料に、子供達の**大事な時間を奪われている事**をとてもとても心配しています。情報機器は正しい使い方をすればとてもよいツールです。約束を決めて、子供たちの健全な生活・リズムを守りたい、と思います。

- 時間を決めて、守らせます。
- 「ながら」操作はしません。
- 人と自分を傷つける投稿はしません。
- 情報は人が作ったもの。うのみにしません。



家族ときめた約束

- 
- 



明日が「元気いっぱい」の1日になるように、生活を整えましょう。

#### 《②ふでばこの中身をそろえる・けずる》

えんぴつ5本 赤青鉛筆1本  
ネームペン 消しゴム 定規  
一番大事な道具の1つ。自分でけずる。そろえる。それだけで**やる気が違う**。保護者の方は学年に関係なく、**1人でできるようになるまで、見届けをお願いします。**



#### 《③つめは、切る》

つめは、できるだけ、こまめに切ります。伸ばして、おしゃれをしたい人もいますが、爪切りは**器用に手を使うためにとっても大事な事**です。

- 手に力を入れてものを「にぎる」
  - 指先に力を入れて、身体全体を「支える」
  - 器用に道具を「使い」力を入れて「書く」
- このための指先はいつでも、力が入れられるようにしたい。だからつめは切ります。

#### 《④明日の道具を自分でそろえる》

小学生で一番大事な自分の持ち物が、いつも何か欠けているのは、残念です。人は当たり前の習慣が崩れると前に進むのが難しくなります。時間割通りに教科書とノートをつづつそろえて入れる。道具をそろえる事を自分でできるようにしてください。



**道具は、みんなの力を支えます。**



#### 《⑤歩いてくる・帰る》

毎日の小さな積み重ねは、気づいた時には、**とても大きな力となって子供達を支える礎**になります。「まだ小さいし」「遠いから」「荷物が重くてかわいそう」と心配になり「今日だけ…今週だけ…」となることがあります。でもできるだけ、自分の足で歩いてくる。帰る。これをお願いしたいと思っています。

子供達の成長は、どんな小さなことでも**いい「自分でできる事を増やす事」**です。学校でも声をかけます。できる事が増やせる令和5年にしたいと思っています。ご協力くださいますよう、よろしくお願ひいたします。

担任の先生方へ

冬休み明けの子供たちは、元気があって、うれしく思っています。  
反面、後期始め ～ 後期後半、気になっていることがいくつかあり、その一部を記しました。

**児童数で配付しました**ので、

**学級全員に配布 → 内容について指導**をお願いします。

家庭に持ち帰らせて、保護者と、約束事を決めたり、①～⑤の事項について、振り返るよう、ご指導ください。

生徒指導主任&担外より